



稲穂いなほ

仙南小学校
H30. 3. 20

No. 49

53名が巣立ちました

先週木曜日に行った卒業式では、インフルエンザのため式に出られなかった児童がおり、52名に卒業証書を手渡しました。しかし、式終了後のお見送り前に、1階ホールで卒業生から少し離れたところで児童(熱なく時間差で登校できて別室で待機していた)に直接卒業証書を手渡すことができ、無事に53名が巣立ちました。



修了式での「児童代表のことば」を以下に記載し紹介します。

2年2組 ○○○○

たのしかったよ2年生

私はこの1年間で楽しいことがいっぱいありました。

私が楽しかったのは、フィールドワークで大森山動物園にいったことです。特に心に残っているのは、サンショクキムネオオハシをみたことです。どうしてかという、サンショクキムネオオハシは、日本にたった3羽しかいない珍しい鳥だからです。

勉強で心に残ったのは、「スーホの白い馬」です。理由は、最初は悲しいお話だと思いましたが、最後はスーホがつくった馬頭琴がモンゴルに広がって良かったと思ったからです。

それから、いつもは先生が問題を出していますが、このお話はみんなだけで問題をいっぱい作りました。難しかったけど、楽しかったです。

3年生になったら、わり算や難しい漢字を覚えられるように勉強を頑張りたいです。

5年2組 ○○○○

5年生でがんばったことと6年生でがんばりたいこと

ぼくは5年生でがんばったことは2つあります。1つ目は勉強です。算数で図形が不得意だったけど、しっかりと話を聞いたり問題集などで練習したりしたことで得意になりました。学力テストの図形では、4年生の時より点数が良くなり、うれしかったです。社会でも、車の工業の勉強で、大事なところをノートに書いたりしたら、テストでよい点数がとれました。

2つ目は、スポ少の卓球です。試合をした時に6年生に勝つことができました。また、小学生と中学生が混ざった大会では、卓球を始めて一年ほどでしたが、中学生をやぶって3回戦まで進むことができました。

6年生でがんばりたいことは、卓球の大会で、もっと強くなって優勝することです。そのために、毎日素振りを欠かさずに続けたいです。学校生活では、周りの人のことも考えて行動できるようになりたいです。周りの人のことを考えて行動しないと、ちょっとした発言で、誰かを傷つけたり、自分も困ったことになったりするからです。

4月からは、学校のリーダーになれるよう、今まで以上にがんばりたいです。



何か困ったことや疑問に思うこと、相談事などがあった場合、気兼ねなく学級担任や教頭・校長に連絡して下さい。もちろん、「些細なことでは？」などと考えず、気軽に問い合わせ下さい。また、万が一がや病気になった場合は必ずお知らせ下さい。

修了式で以下のような内容のお話をしました。ご一読下さい！

1年生は生活科「みんな、もうすぐ2年生」のお勉強で、この1年間でできるようになったことを振り返る機会があったようですが、1年生の皆さん、いくつありましたか？

ではここで、他の学年の皆さんも、この1年間でできるようになったことを思い出してみましよう。1年生ももう一度考えてみてください。指を折りながら数えてみましょう。

さあ、何本折れましたか。きっと両方の指でも足りないくらいできるようになったことがあると思います。

全く思い当たらない人もいますか。だったら、友達や先生、お家の人にあなたのできるようになったことを尋ねてみてください。あなたの周りの人は、いつもあなたを見てくれていますから、きっと気付かないことも教えてくれるはずですよ。

どうでしょう。書けなかった漢字が書けるようになったり、解けなかった算数の問題が解けたり、知らなかったことを知ったり、たくさんできるようになったことがあったでしょう。誰かに優しくできたこともありますね。苦しくても負けずに頑張ったこともありますね。我慢することができるようになったり、お友達をたくさん増やした人もいますよ。

1年間は、こんなにあなたを成長させたのです。自分では気付かなくても、できるようになったことや頑張ったことがたくさんあることが分かったでしょう。

今年度はもうすぐ終わりますが、新しい学年でも、まずできるようになりたいことを決めましよう。頑張ることを決めましよう。そして、来年の今日、指がたくさん折れるように、どのようにすればできるようになるのか、頑張れるようになるのか作戦を立ててみましょう。

春休みは、来年度の自分づくりの作戦を立てるための時間です。じっくり考えて「できる」作戦をつくりましよう。わくわくした春休みを過ごしてください。

今年度、たくさんのできるや頑張りがあった皆さんです。自分に自信をもって、新しい学年でも、失敗を恐れず、たくさんの方に挑戦ましよう。